334 7 12 Rotary Club

The Rotary Club of Takasago Seisho, Japan

2022年11月30日 発行 Rotary ※

Rotary 高砂青松ロータリークラブ

IMAGINE ROTARY

No.14

IMAGINE ROTARY イマジン ロータリー 2022-23年度国際ロータリーのテーマ

ガバナー公式訪問

クラブ会員の皆様

さて、阪上年度も、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。私は、この年度に向けて、ガバナーノミニー就任以来、ロータリー並びに地区の現状について多くを学ばせて頂きました。地区研修協議会は3年ぶりに対面での開催が出来、今年度のクラブリーダーの皆様には思いをお伝えすることが出来たと思っております。

今年度のジェニファー・ジョーンズRI会長は、国際ロータリー 119年の歴史で初めての女性会長です。国際協議会に先駆け

令和4年11月16日(水)



国際ロータリー第 2680 地区 東播第2グループ ガバナー 阪上 栄樹 様

て今年度のテーマ「Imagine Rotary」を発表されました。そして、次のように言われました。「今の私たちはロータリーの創設者たちが推進したこと、つまりロータリーの中核的価値観、ロータリーの目的、そして4つのテストに根ざしているはずです。これらは私たちがロータリアンであることの根幹をなす原則です。時代が変わろうとも、この原則はロータリアンにとって神聖な真実であり続けるのです。」と。「昨日のことをイマジン(想像)する人はいません。それは未来を描くことです。」と締めくくっておられます。

今期の地区運営方針の重点目標にはDEI (Diversity, Equity, Inclusion / 多様性、公平さ、インクルージョン)の理解を深め、地区及びすべてのクラブに浸透させる。というのがございます。このDEIの浸透はロータリーの危機管理と密接に関係しております。是非クラブにもDEI委員会を作って頂き、会員の皆様で考える時間を持って頂きたいと思います。

DEIの原則を取り入れることで、会員としての経験を向上させ、同じコミットメントや価値観を持った人たちを惹きつけ、より大きなインパクトをもたらしていくことが出来るという事です。多様性、公平さ、インクルージョンを強化するには、ロータリーで開かれたコミュニケーションや互いに学び合う協同的な環境をつくる必要があります。このような環境では、私たち一人ひとりが励まされ、価値ある存在であると認識され、それぞれが尊重され、成功と成長のために平等な機会が与えられます。ロータリーの新しいDEIの行動規範は、私たちの中核的価値観を反映しているだけでなく、ロータリー会員が協同的かつ前向きで、健全な環境をみんなのためにつくり、維持していく方法を示しています。

今期の地区運営方針の重点目標にはもう一つ、会員増強を推進し、新しいタイプのクラブを創出する。というのがございます。

当2680地区は7月初めで、ロータリークラブが70クラブ2522名です。その内女性会員の割合は4.81%と日本の34地区中最低の割合です。誰でも良いという訳ではありませんが、当地区において増強は喫緊の課題でございます。RI会長の方針でもありますの

で、特に女性と若い世代に的を絞って、会員増強に努めて頂きたいと思います。

最初にも申しましたが、今年度のRI会長テーマは「Imagine Rotary」です。 このテーマは非常に漠然としておりますが、逆に自由で創造的な活動を示唆していると 思いました。

そこで、今年度の地区行動指針は

"Let's Enjoy Rotary !!"

「共にロータリーを楽しみましょう、ロータリーの明日に夢を込めて」

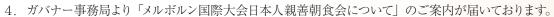
とさせて頂きました。私の決めた今年度の地区行動指針も漠然としておりますが、思い は地区内全てのロータリアンの思いではないかと思っております。地区の役割は地区内 クラブの支援であります。これからの1年、地区内クラブの皆様のお声に真摯に耳を傾 け、ガバナー年度が終わるまで、しっかりとロータリーと向き合って参りたいと思って おります。

お互いに新しい仲間を増やし、奉仕と学びと親睦にと楽しいロータリーライフを過ごし てまいりましょう。そして、この年度が実り多い年度となります事を切に願っております。

幹事報告

幹事報告 第13回(通算2041回)

- 1. 地区より
 - ① 2022 年手続要覧掲載予定時期の御案内が届いております。
 - ②第 42 回 RYLA Seminar の御案件が届いております。
- 2. RI 日本事務局より、財団 NEWS2022 年 11 月号が届いております。
- 3. 公益財団法人ロータリー米山記念奨学会より、「ハイライトよねやま」272 号が届いて



5. ステップハウス広報部より、「Step Go」No.70 が届いております。

詳しくは回覧致しますのでご確認下さい。

次回11月23日は休会となっております。

その次の11月30日は第3回IM委員会となりますので皆様多数のご出席をお待ちしております。

委員会報告 or その他連絡事項

ゲスト様へのお礼





例会記録 2022.11.16 (水) 通算 2044 回

ソ ン グ 「奉仕の理想」「四つのテスト」

出席報告 10月 26日 会員数40名 欠席者 8名 出席率 74.19%(修正による)

(この内出席免除者 17名)

11月 16日 会員数40名 欠席者 7名 実出席者数 24名 (この内出席免除者 17名)

出席率 77.42%

本日のゲスト 国際ロータリー第 2680 地区

ガバナー 阪上 栄樹様

代表幹事 古川 彰治様 公式訪問幹事 神尾 友治様



国際ロータリー第2680地区 代表幹事 古川 彰治様



国際ロータリー第2680地区 公式訪問幹事 神尾 友治様



三丁三丁報告 Donation

阪上 栄樹様 (ガバナー)

ご挨拶

薫・村上 則宏 増田 耕太郎・内海 文孝・柿木 國夫・都倉 隆宏 久美・志方 正昭・吉川

田中 浩行・櫻井 宣孝・廣瀬 明正 京谷 愼平・坂口 嘉久・大橋 卓司

佐野 栄作・濵田 喜重

阪上ガバナーをお迎えして。御指導よろしくお願 い致します。

青柳 淳・川崎 一生

結婚記念日の御祝ありがとうございました。

増田 耕太郎

誕生日お祝い有り難うございました。





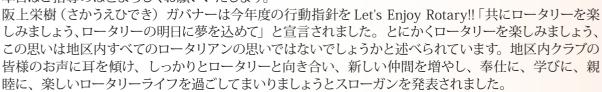
会長の時間 President

ガバナー公式訪問

皆さん今日は、阪上ガバナー、ようこそ高砂青松 RC においで下さいました。心から歓迎申し上げます。いよいよ本日は阪上栄樹(さかうえひでき)国際ロータリー第 2680 地区ガバナーをお迎えしての公式訪問例会となりました。

阪上ガバナーは宝塚ロータリークラブ所属、職業分類は樹木医(樹木のお医者さん)とお聞きしています。また随行の古川彰治様、神尾友治様、遠路はるばる宝塚からご苦労様でございます。

本日はご指導のほどよろしくお願いいたします。



私たち高砂青松 RC のスローガンは「笑い」「笑い声に溢れる例会を楽しむ」です。ピッタリではありませんか。

さて、本日例会に先立ちまして、11 時から 1 時間、阪上ガバナーと会長、幹事による会長幹事懇談会が行われ、ガバナーから直接ご指導を頂きました。高砂青松ロータリークラブの活動状況やクラブが抱える問題、エンジョイロータリー精神、スローガン等について深く関心を示されて居られました。いろいろご指導いただき幹事ともども大変恐縮したしだいです。後ほどロータリーに関する感銘深い、そして感動的な講演を、同時にロータリー活動の推進に資するものであるガバナーアドレス(演説)を拝聴させて頂けるものと会員一同楽しみにしています、よろしくお願いいたします。

ガバナーの公式訪問

◆ガバナー (Governor)

所管地区内のクラブによって指名され、RI 国際大会によって選挙された、地区内における RI 唯一の管理役員となる。

◆ガバナー公式訪問 (Governor's Official Visit)

ガバナー公式訪問は、ガバナー自身が地区内の各クラブを次のような目的をもって訪問するものと定義されています。

- ・重要なロータリーの問題に主眼を置き関心をもたせる
- ・弱体あるいは問題のあるクラブに特別な関心を払う
- ・ロータリアンに意欲を起こさせ奉仕活動に参加させる
- ・地区内におけるロータリアン個人の卓越した業績を表彰する

ガバナーの公式訪問は、加盟認証状伝達式、入会式、新会員のオリエンテーション・プログラム、表彰式、特別プログラム、ロータリー財団行事あるいは都市連合会など、ガバナー出席の効果が最も上がるような時に行うものとする。他クラブ合同、あるいは都市連合会会合においては、ホスト・クラブのみに限らず、全参加クラブを挙げての出席を強調すべきである。

◆ガバナー演説 (Governor Address)

公式訪問のクラブ例会において、ガバナーがクラブ会員に対してロータリーに関する感銘深い、そして 感動的な講演を行い、ロータリー活動の推進に資するものである。また、演説(アドレス)とも言われるもので、通常 20~30 分程度の時間が充てられる。

RIの地区内唯一の役員の講演であるから権威ある内容である。

- ◆ プログラム予定 ◆

| 12月 7日(水) | 上期事業報告・ガバナー補佐訪問 |
|------------|--|
| 12月 14日(水) | 年次総会・上期事業報告(先週の続き) |
| 12月 21日(水) | 卓話 地区戦略計画委員会 副委員長 矢野 宗司 様(加古川中央 RC)【ロータリー情報・ビジョン委員会担当】 |
| 12月28日(水) | 休会【定款第7条第1節(d)による】 |

•●● 近隣クラブインフォメーションは、高砂青松ロータリークラブのホームページにてご確認ください。 ●●●

会長 庄司武 幹事 藤井宏行 クラブ会報・広報・記録委員長 森本 匡裕

例会日時 毎週水曜日 12:30 例会場 高砂商工会議所会議室(2F)

事務局 高砂商工会議所内 〒 676-0064 高砂市高砂町北本町 1104 電話(079)443-0500